

防災管理事業

災害発生時に、迅速かつ効率的に対応することを目的に、必要物資の備蓄や防災設備の整備・点検を実施した。

1. 防災設備管理事業

(1) 自動体外式除細動器（ＡＥＤ）の維持管理

心肺停止状態の方を救命するためには、第一発見者が迅速に心肺蘇生法を行うことが重要であることから、平成１８年度から順次配備しており、平成２７年度末現在の配備数は６２台となっている。

これらのＡＥＤについて耐用年数を迎えた１４台の更新を行うとともに、新たに４箇所の新設を行った。

新規設置場所

加賀田上集会所、滝畑湖畔観光、大地の里 友邦、行者湧水直売所

貸出用ＡＥＤ３台を所持し、自治会などの市民団体が実施する行事等に参加する方々が心肺停止状態に陥ったときの救命活動に備えるために、ＡＥＤの貸出を行った。

・貸出件数 ２２件

(2) 災害情報の収集・伝達

被害状況や災害関連情報の正確かつ迅速な収集伝達を図ることにより、災害応急対策を円滑に実施し、また地域住民に正しい災害情報を適切な時期に提供するために、災害時情報伝達手段を確保している。

①防災行政無線

ア. 防災行政無線（同報系）屋外拡声子局 市内４７箇所

災害情報を迅速かつ一斉に広範な地域に住民へ伝達することができるように整備している。

イ. 移動系無線機（２６０ＭＨｚ帯デジタル）１９台（半固定型１台、携帯型５台、車載型１３台）

災害現場の情報を迅速かつ的確に収集し、現場及び避難所等の応急対策を円滑に実施するため、２６０ＭＨｚ帯移動系無線を整備している。

②衛星携帯電話 ４台（平成２７年度に２台追加）

山間部（５つの谷筋）と本庁との情報を迅速かつ的確に収集することを目的に、衛星携帯電話を導入している。

③おおさか防災ネット

大阪府及び市町村が共同で、災害等の発生時に安全に行動することができるよう、幅広い防災情報をインターネットにより提供している。

ア. 防災ポータルサイト

府内に発表される気象に関する注意報や警報情報、地震・津波情報、災害発生時に市から出される避難勧告・指示、被災・対策状況、交通・道路・ライフラインの運行・稼働状況など幅広い防災情報を一元的に集約して掲載している。

イ. 防災情報メール

メールアドレスを登録することで、地震・津波の緊急情報、気象予警報や災害時の避難勧告などの情報をメールで受信できる。

ウ. 高所カメラ

高所カメラの整備により、災害発生時の被害の様子を防災関係機関が一目で把握し、迅速な応急対策ができるようにしている。

2. 災害用物資・応急資機材備蓄整備事業

(1) 災害用物資・応急資機材備蓄整備

<物資（食糧及び生活用品）>

品 名	平成27年度 新規数量	平成27年度末 備蓄数量	備 蓄
アルファ化米	2,400食	12,000食	
乾パン類	2,400食	12,000食	
高齢者用食	700食	1,200食	
飲料水		14,000本	ボトル水
粉ミルク	12缶	12缶	
哺乳瓶		150本	
おむつ		1,580枚	乳幼児
		1,500枚	成人用
簡易トイレ		140基	
パーソナルテント （仮設トイレ用）	21張	21張	
トイレ処理セット		5,100セット	
生理用品		23,000枚	
毛布	390枚	4,490枚	
マスク		16,250枚	
トイレットペーパー	504巻	504巻	
避難所運営キット	42セット	42セット	文具類、衛生用品、懐中電灯等

<応急資機材>

品 名	平成27年度 新規数量	平成27年度末 備蓄数量	備 蓄
発電機	5台	54台	
投光器	10台	105台	
チェーンソー		20台	消防団に配置
万能オノ		100丁	消防団に配置
木杭		180本	φ7.5cm 長1.2m
防水シート		310枚	消防団に配備
土のう袋		7,050枚	
ブルーシート		150枚	
防災倉庫（コンテナ）		19台	
防災倉庫（物置）	5台	7台	